

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2011-69346

(P2011-69346A)

(43) 公開日 平成23年4月7日(2011.4.7)

(51) Int.Cl.		F 1	テーマコード (参考)
FO2C	5/04	(2006.01)	FO2C 5/04
FO2C	3/16	(2006.01)	FO2C 3/16
FO2C	5/12	(2006.01)	FO2C 5/12

審査請求 有 請求項の数 1 書面 (全 3 頁)

(21) 出願番号	特願2009-254430 (P2009-254430)	(71) 出願人	509160753
(22) 出願日	平成21年9月25日 (2009.9.25)		池田 賢二
			石川県金沢市旭町 3 丁目 2 1 番 6 号
		(72) 発明者	池田 賢二
			石川県金沢市旭町 3 丁目 2 1 番 6 号

(54) 【発明の名称】 ロケットロータリーハイブリッドエンジン

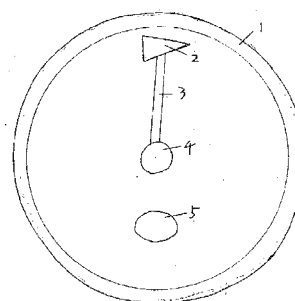
(57) 【要約】 (修正有)

【課題】ロータリーエンジンの改良を考え効率を上げられると考えられるエンジンの提供。

【解決手段】円筒状のエンジン外壁 1 内に回転自在に支持され発電機と連結した回転軸 4 を配置する。回転軸 4 に取付けたアーム状部材 3 の先端に六角錐状の燃焼室 2 を配置し、燃焼室 2 において、混合気ガソリンの吸入、二酸化炭素の吸入、点火、爆発、排気を行わせ、燃焼室 2 からの排気の反動力をアーム状部材 3 を介して回転軸 4 に伝え、回転動力を取り出す。

【選択図】図 1

エンジンの横断面図



1. エンジン外壁
2. 燃焼室
3. クランク・燃焼室
を回転させる動力源
となる六角錐状の
燃焼室
4. クランク
5. 排気口

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

円筒状のエンジンを横置にして六角円すい状の燃焼ロケットを円筒（円柱）部の中心にあるクランクより接続された燃焼ロケットで回転させクランクを回転させることにより発電させるエンジンを作り従来のエンジンより効率を良くすることを図ります。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

自動車等のエンジン分野で利用される技術であります。

【技術背景】

10

【0002】

これまでの物とは異った形のエンジンでロケット状の燃焼室で混合気ガソリンの吸入、二酸化炭素の吸入、点火、爆発、推進、回転、排気等を行うエンジンです。

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0003】

これまでのエンジンによる限界を越えようと考えました。

【課題を解決するための手段】

【0004】

ローターハウジングを正六角形円すい形ロケットでクランクに直接に連絡棒により結いで回転させます。外形は横置きの円柱状でその内で回転させエネルギーを取り出します。

20

【発明の効果】

【0005】

上記の構成にすることで、エンジンの回転運動の効率がよくなり、二酸化炭素を混合気ガソリンの燃焼に加えることで排気がきれいになります。

【発明を実施するための最良の形態】

【0006】

燃焼部ロケットの後部排出口のふたを六角形にすることで高熱が加わると開き排気するとすぐに閉じて次の燃焼につながるような形状記憶合金が使いやすい形に考えました。また、横置円柱状のエンジン外部の側面に排気口を取り、エンジン内を真空状態に近くして、回転効率を上げるよう考えました。

30

【実施例】

【0007】

エンジンの外形は、横置円柱状で内部にクランクとロケット燃焼室をつなぐパイプ、パイプ内には、点火装置、混合気ガソリン、二酸化炭素を供給するパイプを入れて、構成いたします。

【産業上の利用可能性】

【0008】

上記のエンジンを作れば、新しいエンジン、未来を開くエンジンが出来ます。これは、いろいろな産業にも、利用可能と考えられます。

40

【図面の簡単な説明】

【0009】

【図 1】エンジンの横断図面

【図 2】エンジンの図 1 より、直角に横断した図面

【図 3】ハイブリッドエンジンに利用した図面

【ガソリンと二酸化炭素の燃焼に関する説明】

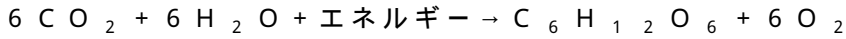
【0010】

(例 1) ガソリンの燃焼

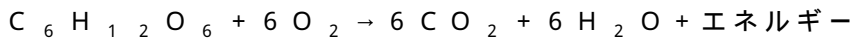


(例 2) 光合成

50

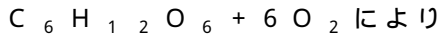


(例3) 好気性の呼吸



例1、2、3により

ガソリンと二酸化炭素の燃焼については、

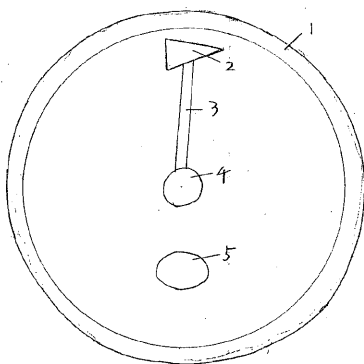


光合成の変化になります。この場合Nなどの元素は考えていませんが、あまり化学変応への影響は、一瞬のことなので影響なしと考えています。Nの除去は、他の触媒によって排気、管の所で可能だと考えています。

10

【図1】

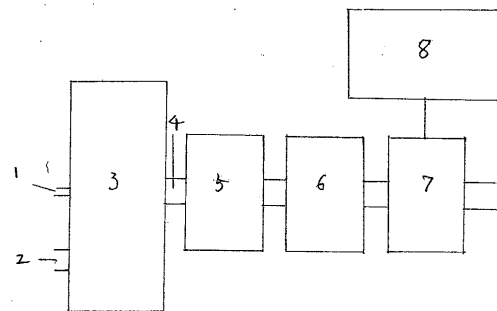
エンジンの横断面図



1. エンジン外壁
2. 燃焼室
3. クランクに燃焼室
もつた給油装置二酸
化炭素点火装置の入
った筒状構
4. クランク
5. 排気口

【図3】

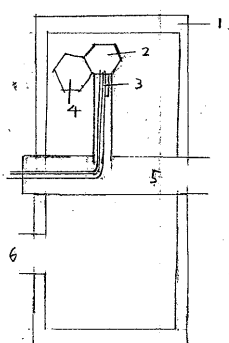
ハイブリッドエンジンに利用した図



- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 吸入口 | 5. 発電装置 |
| 2. 排気口 | 6. インバーター |
| 3. エンジン本体 | 7. モーター |
| 4. クランク | 8. バッテリー |

【図2】

図1より、直角に横断した図



1. エンジン外壁
2. 燃焼室
3. 点火装置、混合気がソリン、
二酸化炭素の排気の管に
る装置が入っている
4. 燃焼室の自動開閉ドア
5. クランクで発電装置へ
つながる
6. 排気口
7. エンジンの大きさは、出力
により変わっている。